

令和5年度 第4回 与進中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月27日（火） 9時30分から11時30分まで
- 2 開催場所 与進中学校 図書室
- 3 出席委員 佐口 丈夫司、 小池 祥之、 中根 その美、 栗田 孝代、
間瀬 宗親
- 4 欠席委員 吉田 みさ子、 杉山 和希
- 5 オブザーバー 石井 智也（長上協働センター所長）
- 6 学 校 中村 達弥（校長）、田中 健之（教頭）、古橋 宏直（主幹教諭）
田代 和人（生徒指導）、加藤 美希（CSディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 加藤 美希（CSディレクター）

10 協議事項

(1) 会長あいさつ (佐口委員)

(2) 校長あいさつ (中村校長)

(3) 議長選出

佐口会長へ議長の依頼をし、承諾を頂き、全員意義なく承認した。

(4) 前回会議録確認

・授業参観（1年：福祉体験学習）振り返り、総合的な学習について

(5) 熟議

① 学校関係者評価

◎いじめ防止基本方針

・与進中は学期毎いじめアンケートを行い、それに合わせ生活相談をしている。また、日頃から生徒の様子を知るため自分ログ（日記）を活用している。（田代先生）

・学校はアンケートを取ったり自分ログでの意見交換をしたりしていて、与進中としての対応をしっかり理解している。大人のいじめもある。死に至るケースもある。これだけは避けなくてはならない。（佐口委員）

→「命を大切にしよう」ということで色々な手立てをしている。いじめ防止基本方針から個々への対策に変化する中、生徒が命を粗末にしないよう指導していく。（中村校長）

・集団から個人へのいじめが重いと思う。集団によるいじめはあるか。（間瀬委員）

→集団によるいじめはないが、LINEでのトラブルがある。（田代先生）

→ゲーム仲間でのトラブルは先生方が直接関わることはないと思うが、SNSでのトラブルは注意してほしい。（佐口委員）

- ・中学生は携帯電話を持っているか。（中根委員）
 - 生徒同士が情報交換をするツールとしてスマホ・タブレット・パソコンがある。生徒はこれらを使用している。
- ・情報化社会になる中、生徒に制限ができない。大人になれば情報化社会なのでその中でのバランスが難しい。いじめから不登校になった生徒はいるか。（小池委員）
 - 判断は難しいが明らかに生徒のことが原因で休み始めて学校に来れなくなっている生徒はいない。（中村校長）
- ・年3回のアンケートの内容はどんなものか。（小池委員）
 - 去年は紙媒体でアンケートを行っていた。今年から市が「浜松いじめアンケート」を作成した。生徒はタブレットで入力する。情報が残り生徒の心の変化や困っていることが把握できる。アプリ「シャボテン」を使い、いじめの早期発見につなげたい。（田代先生）
- ・いじめは難しい問題。昔とは違い、今は非常にシビア。少しのことでいじめになる。自分ログの先生の対応について知りたい。（小池委員）
 - 担任が毎日確認している。（田代先生）
- ・心の交流ができていて良い。生徒の行動の観察はしているか。（小池委員）
 - 特に生徒にとって自由な時間である昼休みに様子を見て、いつもと様子が違う生徒に声をかけている。（田代先生）
- ・学校・生徒・保護者の三者間で風通しを良くし、信頼関係を築くことが大切。先生方大変ですが、頑張ってください。（小池委員）
- ・先生方はしっかり情報をつかんでいる。引き続きお願いしたい。（佐口委員）
- ・いじめ対策で学校が一生懸命に取り組んでいることが今回わかった。学校が行っているいじめ対策を保護者として知っていたか。（栗田委員）
 - アンケートを行っていることは知っていたが、正直、子供とは細かい話はしていない。（間瀬委員）
- ・地域の一員として感じるのは、学校が行っているいじめ防止に対する活動を保護者も知ってほしい。学校と生徒と保護者の信頼関係ができる。（栗田委員）
 - いじめ防止に対する活動（いじめアンケート）はブログに載せてある。皆さんにお伝えしたい。（中村校長）
- ・今回、いじめに対する学校の様子を聞き、田代先生をはじめ多くの先生方は生徒の様子をよく見てくれている。安心する。（中根委員）
- ・「あいさつの与進」について。部活の生徒が気持ちの良い挨拶をしてくれる。大人が率先すべき。自分も自ら挨拶をしている。今も「知らない人に声をかけない」という風潮があって挨拶をしないイメージ。地域としてもできるだけ声をかける形で頑張りたい。（中根委員）
- ・分かる授業をやる。保護者の学校評価は低いが、生徒の数値が大切だ。行事については保護者も参加するので達成率は良いが、どうしても家庭学習の評価が低い。学校と保護者

間で情報交換をして達成率を上げてもらいたい。（小池委員）

・「楽しくわかる授業」について。出来たとき、理由を聞くのか。（栗田委員）

→今年各教科ごとにアンケートを取っている。（中村校長）

・「授業と家庭学習で目標を持って」というところが生徒と保護者との目標のとらえ方が違うと思う（栗田委員）

② 来年度の学校運営の基本方針

令和6年度グランドデザイン、学校経営構想（案）の説明（中村校長）

→全員意義なく承認した。

③ 学校運営協議会の自己評価

・自己評価の4項目の集計結果を説明（佐口委員）

来年度の目標は第1回時に話し合う

(6) 連絡

・自己評価を見てこの制度を十分に理解して記入されている。1年目で良いスタートが出来たと思う。（教育総務課 堀田指導主事）

・先生方の変革を改めて感じた。協働センターは来年の3月1日にオープン予定。学校で告知したいチラシがあれば貼れるし、職場体験もできる。なんでも協力する。

（協働センター 石井所長）

次回の学校運営協議会の開催予定

令和6年5月2日（木）9時30分～